

～5月17日は「多様な性にYES!の日」～

性的少数者(LGBT)について知ろう

【問い合わせ】本館地域づくり課(☎24-2111内線420)



6色の虹は性的少数者(LGBT)のシンボルで、「人の多様性を認め合う」という思いが込められています

- 性の多様性**
- 人の性(セクシャリティ)は、男性・女性のどちらかだけに分けられるものではなく、次の四つの要素の組み合わせにより、多様に存在します。
 - 体の性：生まれ持った体の性別
 - 性自認：自分自身で認識している性別(心の性)
 - 性的指向：恋愛の対象となる性別
 - 表現する性：服装や髪型、振る舞いなど

*：電通ダイバーシティ・ラボ「電通LGBT調査2018」より

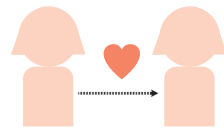
5月17日は「多様な性にYES!の日」です。この機会にLGBTについて考えてみませんか。

LGBTとは▼レズビアン(L)▼ゲイ(G)▼バイセクシュアル(B)▼トランスジェンダー(T)の頭文字を取った言葉で、性的少数者の総称として用いられることもあります。

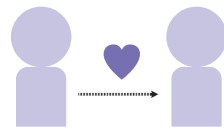
- 私たちにできることは**
- まずは多様な性があることを理解しましょう。その上で「LGBTの人」という見方ではなく、1人の人として尊重し、互いに認め合うことが大切です。
 - 「ホモ」「オカマ」「レズ」などの差別的表現を使わない
 - 異性愛を前提とせず「恋人」「パートナー」などの表現を使う
 - 相談を受けた場合「気のせい」などと決めつけない
 - 本人の同意なく、他人に広めることは重大な人権侵害です。絶対にやめましょう
- 偏見や差別をなくすために**
- 市では昨年度、LGBTの啓発

LGBT (エル・ジー・ビー・ティー)

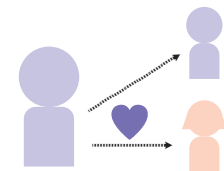
L レズビアン
女性が好きな女性



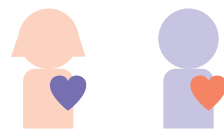
G ゲイ
男性が好きな男性



B バイセクシュアル
同性も異性も好きな人



T トランスジェンダー
体と心の性が異なる人



LGBTでお悩みの方は

県男女共同参画センター
LGBT相談窓口

相談は無料です。秘密は守られます。

【相談日時】毎週火・金曜日、午後4時～8時

【場所】いわて県民情報交流センター「アイーナ」6階(盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

【電話相談】☎019-601-6891

事業として市民向けの講座を開催。さらに、県男女共同参画センターが実施する出前講座の開催を支援しました。

今後もLGBTへの偏見や差別をなくすための取り組みを推進していきます。



子どもの成長を、保育士目線で

ニコニコせんせい体験

宮野目保育園

市教育委員会では、就学前教育の一環として「ニコニコせんせい体験」を行っています。

ニコニコせんせい体験とは

保育参観とは違い、保育士として子どもたちと一緒に遊んだり、保育活動をしたりします。法人立保育施設では「一日保育士体験」などの名称で行っている園もあります。

体験時間は半日から1日。各園で園行事や個別面談を兼ねるなど、工夫して実施しています。

事を学んでいます。園庭で元気いっぱい遊んでいる子どもたちの内面では「忍耐力」「やり抜く力」「集中力」「コミュニケーション能力」「思いやり」「体力」など、目に見えない力が育っています。

遊びを通じたさまざまな体験が、小学校などで学ぶ知識や技能と結び付き「生きる力」へとつながります。

子どもたちの成長を間近で見ることができるとニコニコせんせい体験。園生活での表情や、友だちとの触れ合いなど、家庭では見せない一面をのぞいてみませんか。

幼児期の学びは「遊び」から

幼児期は、遊びに熱中することでたくさんの

*ニコニコせんせい体験の詳細は、お子さんの在籍する園にお問い合わせください



はなまきボラン保育園の「ニコニコせんせい体験」は、午前9時から正午くらいまで、保育・給食の体験と保護者面談を行います。保護者の皆さんは、普段とは違う子どもの様子に驚いたり感動したりしています。保育士にとっても、お家での保育の様子が見える大切な機会です。緊張すると思いますが、普段お家で子どもに接する気持ちで来てください!

はなまきボラン保育園保育士の皆さん(左から、小田島瑠美、横山路子、野口朱奈、阿部清子)

保護者の声

かわいらしい友情や、ちょっとしたライバル関係があることが分かりおもしろかった。家庭とは違う姿を見ることができた。

(花西地区保護者)

保育園でどのように人と関わっているのかが気になっていたため、一日の様子を知ることができ、有意義だった。保育の疑問をこの体験の時にゆっくりと相談できた。

(東和地区保護者)

つつい子どもをやることに手を貸してしまうが、その子のペースに合わせて自分でやらせたいと感じた。声掛けや見守りの大切さを知る機会となった。

(大迫地区保護者)

【問い合わせ】教育委員会子ども課(☎45-1311内線342)